



## 松園地区で

# 松園ガーデン探検隊を実施！！

10月25日（土）、松園地区自治協議会（熊谷喜美男会長）は、まちあるきワークショップ「松園ガーデン探検隊」を実施しました。

これは、地域づくり計画の活動テーマの1つである「松園ガーデン・花と自然と調和したまち」の実現に向けて、松園地区内の自然や環境に着目して探検しようとして企画されたもので、もっと活用したいところや改善したいところを探そうと、約30人が参加しました。

参加者は、「小鹿公園」、「自然観察園」、「緑の里近隣公園」など6つのコースに分かれ、カメラを片手に地区の「良いところ・気になるところ」を記録して周りました。

その後、松園地区活動センターに集まって、それぞれの探検記録を発表し、地区のお宝や課題を共有しました。



【整備された庭園を観察中】

同協議会は、地区のお宝の活用方法や課題の解決策のまとめをもとに、来年3月まで月1回程度の話し合いを重ね、今後3年間の具体的な活動計画としてまとめる予定です。



【探検の記録をまとめています】



【発表で情報を共有します】

## 好摩地区が地域協働実施地区13地区目に決定！！

好摩地区では「好摩地区まちづくり協議会」(高橋龍次会長)を設立し、地域協働の取組を始めることになりました。協議会では、好摩地区の将来像実現のため、事業計画を今年度中に策定することにしており、ワークショップや小・中学生を対象にした住民アンケートを行って、地区の課題を洗い出し、今後どのようなことに取り組みれば良いか、様々な意見を集めることにしています。

市内30のコミュニティ推進地区ごとに取り組むこととしている地域協働の実施地区は、これで13地区になりました。



【好摩地区まちづくり協議会設立総会】

## つなぎ地区 ～第2回～ グルージャ盛岡との交流

10月27日(月)、つなぎ地区振興福祉推進協議会(高橋金兵衛会長)は、第2回目の「グルージャ盛岡との交流会」を、つなぎ多目的運動場で開催しました。

つなぎ地区の小・中学生など約40人の参加者は、選手たちから基礎を教わったり、4つのチームに分かれてミニゲームをして交流を深めました。

富井選手は「ホームであるつなぎ地区の方々との交流を大切にし、これからもチームを応援していただけるよう、頑張りたい。

い。」と笑顔で話していました。



【選手も一緒に楽しんでいました！】

## 地域協働講座「まちづくりスタートアップセミナー」開催

市は、地域活動を推進するために必要な知識・技術を学び、まちづくり活動に役立てていただくため、全3回の日程で「地域協働講座」を開催しています。

岩手県立大学総合政策学部の倉原宗孝教授を講師に迎えて、10月25日(土)に第1回目の「ファシリテーション講座」が開催され、参加者から多くの意見を引き出すコツや、コミュニケーションをとりながら相手のことを理解する技術を学びました。参加者同士で、実際に体験しながらの講座は、終始和気あいあいとした雰囲気が進められました。

第2回は11月1日(土)で、「ワーク

ショップのやり方・種類を学ぶ」をテーマに講座を行います。



【意見を引き出す方法を学んでいます】